

まい 舞みどりキャベツ

茨城県西 年内～1月どりの決定版!

産地レポート

—茨城県古河市周辺—

◆品種育成のコンセプト

**年内～年明け収穫に向く、重量が乗り、
耐寒性の高い品種**

◆産地背景

最近、茨城県西地区では年内～年明けにかけて、急激な温度低下の影響でキャベツの頭頂部が赤く変色したり、玉内部にまで凍害が出て商品価値が下がり、寒さがキャベツの歩留まりに大きな影響を及ぼしています。また、この時期、選択した品種によっては、十分な結球が確保できず、重さが十分に乗りません。[舞みどり]は、大きな外葉を持たせて肥大した玉を寒さから守り、また、結球しながら肥大していく特性によって年内に十分な重みを確保することが可能であり、茨城県西地区の生産者が抱える悩みを一挙に解決する特性を備えています。



箱詰めしやすく、ずっしり重い

◆生産者のメリット



舞みどり

他社品種



舞みどり

他社品種



舞みどり

他社品種

①重量が乗る

⇒年明けにしっかりと巻いた重量感あふれるキャベツを出荷できる。1月どりでも球色鮮やか!

②耐寒性が高い

⇒外葉がしっかりと球を覆うので

③形状が扁平、尻の尖りなし!

⇒とにかく箱詰めしやすく、段ボール内球数で悩む必要なし!

◆「舞みどり」作付・成功のポイント

◆定植適期の順守 茨城県西地区：

8月27日～9月1日(※)できる限り8月中に定植を終えることをおすすめします!

早いと……外葉の暴れを誘発する

遅いと……寒さが来る前に巻ききれない⇒重量が確保できない

◆育苗時の徒長を防ぐワンポイント・アドバイス

◆セルトレイ受けに残る水分に注意!

⇒セルトレイの穴から伸びた根が吸水して徒長

★水が残りにくいトレイ受けの使用や、セルトレイをトレイ受けから出してしまいう方法もお奨めです!(右写真)



多孔タイプのトレイ受け



トレイ受けから出して徒長抑止

〈推奨作型表〉

茨城県西地区	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
播種/定植							
収穫							

■ : 最適播種時期

■ : 最適定植時期

■ : 収穫可能時期

■ : 最適収穫時期

実際の栽培に当たっては貴産地の気候条件に照らして、最適と思われる作型で栽培して下さい。